



種類			望ましい時期	接種回数と接種間隔	2 か 月	3 か 月	6 か 月	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳
定期 予防 接種	※ 1	Hib (インフルエンザ 菌b型)	初回	生後2~7か月	27日以上、標準的には56日までの 間隔を置いて3回	■			■			■								
			追加	初回3回目終了後 7~13か月後	初回3回目接種から7か月以上、 標準的には13か月までの間隔を置いて1回				■											
		小児用 肺炎球菌	初回	生後2~7か月	標準的には生後12か月までに、 27日以上の間隔を置いて3回	■			■			■								
			追加	生後12~15か月	生後12か月から15か月を標準的な期間として、 3回目終了60日以上の間隔を置いて、 生後12か月に至った日以降に1回				■											
	B型肝炎	1回目	生後2月に至った時から 生後9月に至るまで	27日以上の間隔を置いて2回接種。1回目の接種 から139日以上の間隔を置いて1回接種。	■			■												
		2回目																		
		3回目																		
	四種混合 ・百日せき ・ジフテリア ・破傷風 ・不活化ポリオ	1期初回	生後3~12か月	20日以上、標準的には56日までの 間隔を置いて3回	■			■			■									
		1期追加	1期初回3回目終了後 12~18か月後	1回				■												
	BCG (結核)		生後5~8か月	1回	■															
	水痘	1回目	生後12~36か月	1回目終了後、3か月(標準的には6か月) 以上の間隔を置いて2回				■												
		2回目																		
	MR ・麻疹 ・風しん	1期	生後12~24か月	1回				■												
		2期	小学校就学前の 1年間	1回							■			小学校就学前の1年間 (年長児)に限る						
※ 2	日本脳炎	1期初回	3歳	6日以上、標準的には28日までの 間隔を置いて2回	■			■			■									
		1期追加	4歳	1期初回2回目終了後6か月以上、 おおむね1年おいて1回				■												
		2期	9歳	1回							■			■						
二種混合	四種混合もしく は三種混合 の2期として	11~13歳	1回													■				

* 上記表の  は、病気にかかりやすい時期を考慮して定められた期間(望ましい時期)です。

 での接種においても、予防接種法で定められた定期予防接種として接種できますが、できるだけ望ましい時期に接種しましょう。

* 長期療養疾病により定期予防接種の機会をのがした場合は、快復時より一定期間(疾病によっては上限年齢を設定)に限り、定期予防接種の機会が確保されます。保健センターまでご相談ください。

※1 接種開始時期が生後7か月以上の場合は接種方法が異なります。(詳しくは各予防接種の説明部分を確認してください)

※2 見合わせにより接種機会を逃した方(平成9年4月2日~平成19年4月1日生まれの方)は20歳(20歳の誕生日の前日)まで接種が可能です。